

「77ストラテジック・インベストメント第2号ファンド」の組成について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、七十七キャピタル株式会社（社長 今野 晃）とともに、「77ストラテジック・インベストメント第2号ファンド」（以下、「本ファンド」といいます。）を組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

2019年3月、当行は、七十七キャピタル株式会社とともに、事業から生じるキャッシュフローや不動産等のアセットを裏付けとした匿名組合出資持分等を投資対象とする「77ストラテジック・インベストメントファンド」（総額20億円、以下「1号ファンド」といいます。）を組成しました。1号ファンドは、地域の商業・医療施設のインフラ整備運営や再生可能エネルギーのプロジェクトなど、様々な場面においてエクイティ資金等を供給しており、運用開始後2年半程度で投資額が概ね上限に達したため、今般、後継ファンドを組成するものです。

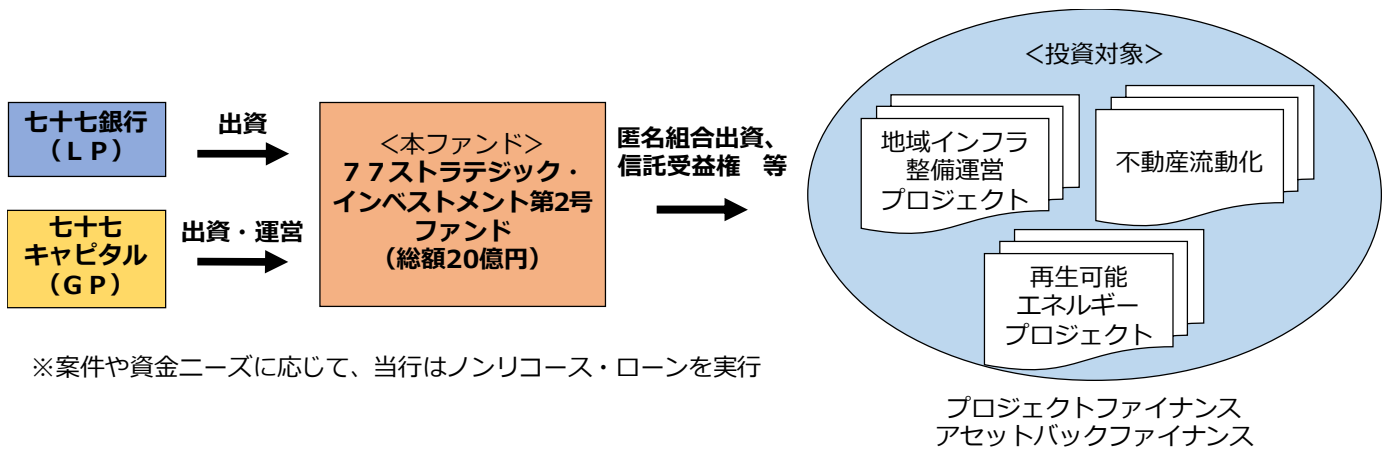
当行グループでは、本ファンドについても地域の開発プロジェクト等において積極的に活用を図り、ファイナンス・スキームの構築支援や、エクイティとローンの両面からの資金供給等を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 本ファンドの概要

正式名称	77ストラテジック・インベストメント第2号投資事業有限責任組合
総額	20億円
設立日	2021年11月12日
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社 有限責任組合員：当行
存続期間	23年間
投資対象	エネルギー、インフラ整備運営等のプロジェクトや不動産等のアセット（資産流動化、証券化スキームを含む）を裏付けとする匿名組合出資持分等

2. 本ファンドのスキーム



※案件や資金ニーズに応じて、当行はノンリコース・ローンを実行

(関連するSDGs)



「SDGs実践計画」を2021年10月に公表しました！

当行では、SDGsに対する取組みを更に強化するため「七十七グループのSDGs宣言」に基づき、新たに「SDGs実践計画」を策定しました。
実践計画の詳細はこちらへ <https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs2021.html>

以上